

春日井民商だより

春日井市ことぶき町一八三
☎八一一一四八二
FAX 八一一九七五六



9月18日(水)愛知県交渉に全県から60名が参加!

春日井からは国保値上げの実態訴え、県の助成増求める

九月十八日(水)午後、愛知県庁議会議会棟で愛商連と愛知県との話し合い(県交渉)が行われました。県下の民商から60名余が参加して、県の中小業者の施策について意見交換を行いました。春日井民商からは森山会長はじめ5名が参加して、国保の引き上げを中心に実態を発言し県の施策の充実を求めました。

交渉の冒頭、服部愛商連会長から県への要望書が手渡され話し合いがスタート。

はじめに円安や原材料の価格高騰で経営が厳しくなっている状況を飲食業、建設業の会員が発言、直接支援を含めた県の対応を求めました。

国保問題で意見が集中!

続いて国保問題に移り「春日井市が今年から4年かけて国保を1.4倍に引き上げる。インボイスの税負担をあわせて40〜50万円の負担になるがどうやって行けばいいのか途方か途方か」扶桑町でも引き上げが行われて試算したら所得300万の世帯だと生活保護よりも可処分所得が下がる税負担を県はどう考えるのか」「大府市では18歳以下の均等割が減免されてきたが、来年からそのための『法定外繰入』(一般財政から国保財政への繰入)が認められなくなつたのはどうしてか」「県が積極的に18歳以下の均等割減免を行ったらどうか」など実態の告発と県の国保への助成を求める意見が集中しました。

次に税金徴収・滞納整理の問題、愛知県の制度



融資や県保証協会への強い指導を求めることなどの要望が続きました。

当日回答が得られなかったことについては、再度回答をしてもらうというところで午後4時に終了しました。今年の交渉にも日本共産党の下奥県議が同席しました。

今年の民商まつり

チャリティーコーナーのテーマは

能登震災復興支援!

九月十八日(水)に行った第3回実行委員会、今年もこどもコーナー、チャリティーコーナー、フリーマーケットを実施することになりました。

チャリティーコーナーのテーマは「能登震災復興支援」に決まりました。

11月10日(日)の第16回春日井民商まつり成功のため、チャリティー商品やビンゴ景品の提供にご協力をお願いします。

11月10日(日)第16回春日井民商まつり成功のため

“会員の皆さんへお願い”

ビンゴ大会の景品の提供をお願いします
(商品券、ビール券、その他消耗品等)

チャリティーコーナー

★今年のテーマは **能登**

チャリティーコーナーへの物品提供をお願いします

- ・お家で眠っている毛布やタオルなど(新品に限る)
- ・古着・使用済みの陶器等は扱いません。

共済会バスツアー決定しました!

今年はおなぎとみかん狩りです

とき 10月27日(日) 朝8時半 勝川駅発
一色さかな広場→三水亭はなれ(昼食)→松鶴園・抹茶工場→
蒲郡オレンジパーク・みかん狩り(お土産付き)→16時半頃帰着予定
定員40名(共済加入者に限る)

参加費用 6,000円

定員になり次第募集を締め切ります。参加希望の方は、各支部役員または、事務所までご連絡下さい。



今年の班長研修会は

日帰りで開催します

十月十三日(日)午後2時から

グリーンパレス春日井

①全商連第56回定期総会について

服部愛商連会長

②吉田豊県学習協会長の講演

学習会の後は、参加者の懇親会も行います。

(午後7時終了予定)

参加希望の方は、各支部の役員、事務局まで

ご連絡ください。(参加費500円・支部の補助あり)

1人でも多くの参加をお待ちしています。

毎月15日までの会費集金にご協力をお願いします

会計

山崎孝亀